



平成 27 年 12 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社多摩川ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 榊 沢 徹
(JASDAQ・コード6838)
問合せ先 取締役 後田 晃宏
電話番号 03-6435-6933

当社グループで計画している地熱発電所事業の現状に関するお知らせ

当社グループで計画している大分県別府市における地熱発電所事業について、平成 27 年 1 月 29 日付「固定資産の取得による地熱発電所用地確保に関するお知らせ」(以下「1 月 29 日付プレスリリース」といいます。)にて開示致しましたとおり、地熱発電設備を 7 基(1 基あたり 125KW)建設することを計画し、その設置用地として 7 区画を確保し、そのうち 2 区画については、同年 4 月 20 日付「地熱バイナリー発電所における経済産業省の設備認定取得のお知らせ」、同年 7 月 24 日及び 10 月 1 日付「当社グループで計画している地熱発電所事業の現状に関するお知らせ」のとおり建設を進めておりましたが、当該計画を変更し当該 2 区画において現在建設中の 2 基については第三者へ売却し、まだ着工していない 5 区画分の設置用地については前土地所有者へ売り戻すこととしました(うち 2 区画については売り戻しを実行済みです。)のでお知らせ致します。

記

1. 計画変更の理由

当社グループは、太陽光エネルギーの次なる優良な再生可能エネルギーとして地熱発電事業を推進するため、1 月 29 日付プレスリリースにてお知らせ致しましたとおり、合計 7 区画の発電所用地を大分県別府市において取得し、そのうち 2 区画について、先行して建設工事を進め、平成 27 年 9 月 30 日付で九州電力株式会社から電力連携に関する承諾及び系統連携時期について平成 28 年 4 月頃との連絡を頂き、売電開始に向けた手続も進めていたところです。なお、平成 26 年 12 月 26 日付「新たな事業(地熱発電所事業)の開始及び第三者割当による第 6 回新株予約権(行使価額修正選択権付)の発行に関するお知らせ」のとおり先行して建設工事を進めていた 2 区画のうち 1 区画は、第 6 回新株予約権(以下、「本新株予約権」といいます。)の発行により調達を計画していた資金を一部充当する予定でしたが、平成 27 年 9 月 18 日付「第 6 回新株予約権(行使価額修正選択権付)の取得及び消却に関するお知らせ」のとおり、本新株予約権の発行後に 10 個行使された後は、当社を取り巻く事業環境や株式市況の影響を受け、当社の株価は低い水準で推移したことにより、残存する本新株予約権の全部(9990

個)を取得及び消却しており、当該1区画につきましては手元資金で建設工事を進めておりました。

しかしながら、大分県別府市における地熱発電所事業について、事後的に把握した情報に基づき再検討した結果、当初、当社で計画していた収益を確保することが困難となる可能性があるとして判断し、平成27年11月中旬から本件事業の紹介者（以下、「本件紹介者」という。）と協議を重ねた結果、先行している2区画（当初計画では、当社グループで保有し売電収入を得ることを目的とした1区画と、当社グループで建設した上で当社グループ外に販売する目的とした1区画）において建設中の地熱発電所を、当初計画とは異なるものの、当社グループの投資額以上の金額で本件紹介者の代表者が代表者を兼務する法人へ、平成28年1月末日までに代金の決済が完了することを条件に売却することとしました。

また、地熱発電所の建設に着工していない残りの5区画の土地についても、本件供給者との土地売買契約に基づき土地の購入価額と同額により売り戻すこととしました（うち2区画については売り戻しを実行済みであり、残り3区画については平成27年12月末までに売り戻しの決済を完了する予定です。）。

2. 今後の見通し

当社としては、他の地熱発電案件について引き続き調査・検討を行い、条件が合致すれば同事業を積極的に推進していく方針でございます。

なお、平成27年5月13日に公表した平成28年3月期の連結業績予想においては、下記のとおり、一定の幅をもって公表しておりました。

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
				円 銭
5,600	590	520	400	10.00
～7,300	～850	～790	～570	～14.00

上記業績予想の下限値については、2区画において現在建設中の2基について地熱発電所の建設完了後において地熱発電による売電と地熱発電所自体の売却を見込んだものであり、上記業績予想の上限値については、これに加えて現在は着工していない2区画の地熱発電所の売却を見込んだものでありました（残り3区画については平成28年3月期の業績予想には織り込んでおりません。）。しかしながら、上記1. のとおり、現在建設中の2基については現時点で第三者に売却し、その他5区画についても土地の売り戻しを行ったことから、上記連結業績予想の修正を行っております。これについては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

以上